

## 事業実施の概要

本事業は、文化庁より公益社団法人日本芸能実演家団体協議会へ委託され、実施しました。委託内容は大きく、(1) 芸術団体や劇場等における実践的な研修の企画及び実施、(2) 実演芸術国際シンポジウムの開催の2つですが、これらを実施するために必要な取り組みとして、「全国劇場・音楽堂等連携フォーラム」を加えた3つの取り組みを実施しました。

なお、平成27年度は新規事業のため、予算成立の3月末から文化庁で具体的な準備が開始され、5月初旬に公益社団法人日本芸能実演家団体協議会へ委託が決定し、事業が開始しました。

### 1 国内専門家フェロースhip制度

現職以外の芸術団体や文化施設等で1ヵ月から6ヵ月程度の実践的な研修の機会を提供する「国内専門家フェロースhip」を企画、実施しました。現職の現場だけでは経験できない新たな知識や技術の習得を目的とし、多様な実務研修の場、人的交流の機会を提供することで、実務能力の向上と新たな人的ネットワークの構築を促し、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」にも謳われている、制作者、技術者、運営者、実演家等、実演芸術に関わる専門人材の育成をねらうものです。

#### ●公募、募集条件

##### 【募集期間】

平成27年6月15日～7月10日の期間で対象者の公募を行いました。

##### 【対象者】

対象となる者は、音楽、演劇、舞踊、演芸、伝統芸能等の実演芸術分野において、プロデューサー、アートマネジメント、舞台技術者等として活動する者で、次の条件を満たす者としてしました。

- ①日本国籍又は日本の永住資格を有すること
- ②平成27年9月1日時点で満20歳以上であること
- ③専門とする分野において芸術活動の実績があること
- ④研修修了後も芸術活動に継続して従事し、後進の育成にも貢献し得る者

##### 【研修対象期間】

平成27年9月～平成28年2月とし、この期間内に研修を開始し、開始時期に関わらず2月末日までに終了することとしました。

##### 【給付内容】

研修期間に応じて、研修者、研修派遣元、研修受け入れ先それぞれへ次の給付を行いました。

##### 研修者

- ①研修開始時及び研修終了時の移動費（航空賃及び有料特急運賃の実費）※遠隔地の場合のみ
- ②研修日当 研修期間中一日当たり5,000円

## 研修派遣元

研修者が現所属団体に雇用されており、所属団体から研修派遣させる場合には、派遣元となる現所属団体に次の費用を給付しました。

- ①研修協力費 研修期間中一日当たり7,840円（月20日分を上限とする）

## 研修受け入れ先

- ①研修指導料 研修期間中一日あたり5,000円（月20日分を上限とする）

## 【応募方法】

個人からの応募、団体（派遣元）からの応募のいずれかとし、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会への郵送または持ち込みによる受け付けとしました。

なお、募集は、インターネット、DM案内、メール案内等で告知をしました。

## ●応募数と選考

一次選考（書類審査）、二次選考（面接）、選考委員会による選考を行いました。

二次選考及び選考委員会では有識者を選考委員とし、研修計画及び研修目的の具体性、研修後の波及効果等、書類と面接による総合的な評価を実施しました。

応募件数は17件、二次選考対象者は10名、選考委員会を経て5名が内定しました。

## ●研修先のマッチング

内定者の研修目的及び今後の活動計画を勘案した上で、対象者本人の希望をもとに、事務局による研修先のマッチングを行いました。本事業の趣旨、対象者の略歴及び研修目的、給付内容や保険等の研修受け入れに関する諸条件を説明し、調整をすすめました。結果、下表の通り、5名の対象者の研修が決定し、9月より順次研修を開始しました。うち、3名は団体からの研修派遣でありました。

なお、条件の不一致、選考委員からの推薦等を受けてマッチングを行った結果、決定した研修受け入れ先は、必ずしも応募時の対象者本人の希望通りとはなっていません。

対象者氏名	職域	研修派遣元（団体申請）	研修受け入れ団体	研修期間
千田優太	制作		NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク	平成27年9月 ～平成28年2月
千葉乃梨子	制作	有限会社華のん企画	公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 北九州芸術劇場	平成27年11月 ～平成28年2月
濱田耕太郎	舞台技術	公益財団法人水戸市芸術振興財団 水戸芸術館	公益財団法人兵庫県芸術文化協会 兵庫県立芸術文化センター	平成27年12月 ～平成28年2月
豊嶋祐三子	制作	公益財団法人北九州市芸術文化振興財団	公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 ロームシアター京都	平成28年1月 ～平成28年2月
大野裕明	演出		劇団うりんこ	平成28年2月

## ●研修実施結果の報告

対象者は、研修期間中の月次報告書、及び研修修了後の修了報告書を提出することとなっています。これにより、人材育成の実績として、各人の研修成果及び課題等の情報収集と蓄積を図っています。

平成27年度の対象となった5名は、制作、舞台技術、演出とそれぞれ職域も活動実績も多岐にわたります。マッチングにより、芸術団体から劇場への研修が1名、芸術団体（個人含む）から芸術団体への研修が2名、劇場から劇場への研修が2名（うち1名は舞台技術）となりました。最長で6ヶ月の研修を可能とし

ていましたが、結果として研修期間は3ヶ月未満が4名となりました。これは、マッチング及び研修受け入れ先の問題よりは、対象者本人の業務上の都合によるところが大きいものです。

研修の内容は、対象者の研修目的及び職域に合わせ、研修期間中に携わることが可能な事業等の「研修計画」を、あらかじめ研修受け入れ先が作成します。

### **千田優太**

コンテンポラリーダンス等の制作者として活動し、ARCT（前体制：Art Revival Connection TOHOKU）代表を務める千田氏は、NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワークで約5ヶ月間の研修を行いました。制作者としての実務経験を積むとともに、組織運営のノウハウを学ぶことが目的です。研修期間中は、「三陸国際芸術祭」、「踊りに行くぜ！Ⅱ vol.6」等の各地での事業に関わり、さまざまな現場での制作実務を学ぶとともに、NPO法人の組織運営、予算作成、全国的な事業展開と報告等、継続的な活動の上で重要である団体運営のノウハウの習得を目指しました。視野が広がり、自身の拠点地だけでなく今後の協働につながる新たな人脈が得られました。

### **千葉乃梨子**

「子供のためのシェイクスピア」シリーズを始め、多くの演劇公演の制作を手掛ける有限会社華のん企画は、現職の制作者である千葉氏を研修に派遣しました。特に公立劇場の役割や、劇場と地域との関係性を学ぶことを目的に、北九州芸術劇場で約3ヶ月間の研修を行いました。貸館や自主事業、アウトリーチ等のさまざまな事業の年間バランス、複数の事業を同時並行で進める劇場スタッフ同士の情報と課題の共有方法とその重要性等、制作者としての学びが感じられました。また、公立劇場というこれまでとは違う立場で事業に携わり、市民と劇場との相互の協力関係、地域の拠点としての劇場という、新たな視点を得ました。

### **濱田耕太郎**

実演芸術に関わるキャリアのほとんどを水戸芸術館のみで重ねてきたという濱田氏は、照明、音響、ステージマネージャー等のあらゆる役割の経験値を積むことを目的に、兵庫県立芸術文化センターで、約2ヶ月間の研修を行いました。なかでも、ステージマネージャーについては、兵庫県立芸術文化センター専属オーケストラの公演に携わり、その役割と技術、劇場スタッフとの関係等、具体的な技能の習得を目指しました。また、派遣元と研修先の規模や稼働率の比較も行いながら、安全に運営していくために、各セクションの専門スタッフの重要性、どのように情報を共有すべきか等、技術以外の点でもさまざまな気づきが見られました。

### **豊嶋祐三子**

北九州国際音楽祭実行委員会事務局としてキャリアを持つ豊嶋氏は、新たなネットワーク構築、幅広い専門性と知識の習得を目的に、北九州市芸術文化振興財団から研修に派遣されました。特に、コンサートホールにおけるブランディングに注目し、ロームシアター京都での約1ヶ月半の研修を行いました。各事業のコンセプトや劇場イメージの構築、ロームシアター京都、京都コンサートホール、京都交響楽団の3つの特性を重視した新しい会員制度等についてのヒアリングを行う等、ブランドの構築について考察を行いました。リニューアルオープンの事業実務及び日常業務を体験する中で得られた知識も多く、短期出張による視察では得られない学びの機会となったようです。

### **大野裕明**

演出家、劇作家、演出助手として演劇活動を行う大野氏は、さまざまな地域の人々が実演芸術に触れる機会を提供する手段のひとつとして、市民参加型の事業や地域との関わり方について学ぶことを目的に、名古屋に拠点を置く劇団うりんこで約1ヶ月間の研修を行いました。児童青少年向けの作品レパートリーも多く持つ同劇団の創作現場に立ち会いながら地域の人々との関わり方を体験するとともに、うりんこ劇場という拠点をもち、作品上演だけでなくさまざまな形で市民に開いた劇場運営を行う運営体制についての考察も行いました。また、劇団うりんこのネットワークを活用し、とよはし芸術劇場、長久手市文化の家、大垣スイトピアセンターの視察ヒアリングも行い、市民参加型の事業の事例と課題を探るとともに新たなネットワーク構築を図りました。